

産業廃棄物処理計画書

29年8月25日

都道府県知事  
(市長)

殿

提出者 大分県日田市大字羽田2753  
 住 所 農事組合法人第二姫椿牧場  
 氏 名 高 橋 三 男  
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
 電話番号 0973-74-2447

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	(農) 才二姫椿牧場	
事業場の所在地	大分県日田市大字羽田2753	
計画期間	H29年4月1日 ~ H30年3月31日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
①事業の種類	01農業(畜産)	
②事業の規模	肉用牛 620 育成 1300	
③従業員数	14名	
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿	・自ら堆肥化 ・堆肥で沙-持ち込み
	動物の死体	処理業者へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長 (責任者)

事務員 (廃棄物実務担当者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 ( 28 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	8322 t	27 t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	8322 t	27 t
	(今後実施する予定の取組) なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度 (H28 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	6643 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	6643 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度 (28 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（H28）年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	t	27 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1679 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 動物のふん尿は 堆肥センターへ持ち込み 動物の死体は 化粧工場に委託処理		

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿 動物の死体
	全処理委託量	t 27 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	(今後実施する予定の取組) - 動物のふん尿は堆肥やシタ-持ち込み処理してもらう。 - 動物の死体は化製場に委託処理。	
※事務処理欄		